

# はばたけ青春!!

## 祝 成人

### 208人が大人の仲間入り



少し緊張して式典に臨む新成人たち

一月十五日、甘栗町文化会館で「平成七年成人式」が行われました。

色あざやかな新婦装や新しいスーツで着飾った新成人二百八人が、多くの来賓の祝福を受け式に臨みました。

式典では、町長が「地域社会や国の発展に貢献し、二十一世紀を担っていく皆さんが、今日の感動を忘れずに人生の新しい節目としての心構えを持ち、度日と共に成長を遂げました。」

心に残って皆さんに励まれますことを期待します」と式辞。

続いて町長が「夢の中で役立つ人になってください」と祝福しました。

新成人を代表して、小原マリアさんが誓詞を述べ、成人となった喜びと、一層の飛躍を誓いました。式典終了後は、からす川音楽集団による力強く美しい演奏が、晴やかな雰囲気をもたらし、式典を締めくくりました。

### 「心」を成長させたい



森田 美咲 (小)

気が付くと二十歳になりました。心は十歳や十五歳の頃と比べてあまり成長してはいないのに、身体だけが大きくなってしまった気がします。

### 今年の初挑戦が成人式

この甘栗町で成人式を迎えることができ、とてもうれしいです。二十歳を迎える特に変った事などありませんが、今までの少ない経験を生かし、もっともつと頑張りたいです。新成人として自分に責任を持ち、いろんな事に挑戦したい。たとえ失敗したとしても、自分自身で納得のいくまでや

### 二十歳を迎えて



高橋 つき (小)

放の中の出来事に何の疑いもなく生活してきた私が二十歳を迎える事になり



山田 亮 (小)

ってみればいいと思う。今年の自分の目標は挑戦。自分の宝物を磨けて、挑戦する夢を思いかけてみたい。

ました。社会情勢が一般二転している中で、私には何が出来るでしょうか。十代という若さに甘え、社会の動きに流されていた時代を越え、責任という重さというえなからも「大人」という風に吹かれて行きたいと思っています。